

# 「事業所における労働者の休養、清潔保持等 に関する調査結果の概要」(速報版)

独立行政法人  
労働政策研究・研修機構(JILPT)

# 調査の概要

## (1)調査趣旨

働き方改革関連法案の附帯決議において「事務所その他の作業場における労働者の休養、清潔保持等のため事業者が講ずるべき必要な措置について、働き方改革の実現には、職場環境の改善を図ることも重要であるとの観点を踏まえ、労働者のニーズを把握しつつ、関係省令等の必要な見直しを検討すること」とされており、事務所等における労働者の休養、清潔保持等についての実態及び労働者のニーズについて把握する必要がある。本附帯決議を踏まえ、事業所における休養や清潔保持の設備等(照度、室温、便所、休憩設備、更衣室、洗身設備、休養室)の現状や労働者の満足度、不満点等について、WEBモニターアンケート調査を実施した。なお、調査は、厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課からの要請調査である。

## (2)調査名

「事業所における労働者の休養、清潔保持等に関する調査」

## (3)調査対象

男女15歳以上の16大産業で働く正社員、契約社員、パート・アルバイト、派遣労働者

## (4)調査方法

Webモニター調査

## (5)実施期間

2020年1月28日から2月13日の約2週間

## (6)回収数

「就業構造基本調査(2017年)」の「性」「年齢」「産業」のプロポーシオンに合わせて7,000件を回収。

※本報告掲載のデータは、2020年8月25日時点の速報値。

図表 1：回答者属性

		n	%			n	%	
合計		7000	100.0	合計		7000	100.0	
SC1：性別	男性	3809	54.4	SC8：女性割合	女性はいない	294	4.2	
	女性	3191	45.6		女性0割超～2割	2135	30.5	
SC3：雇用形態	正社員	4390	62.7		女性3割～4割	1436	20.5	
	契約社員	518	7.4		女性5割～6割	1109	15.8	
	パート・アルバイト	1877	26.8		女性7割～8割	1338	19.1	
	派遣	215	3.1	女性9割～10割	688	9.8		
SC4：業種	鉱業、採石業、砂利採取業	3	0.0	SC9：職種	管理的な仕事	731	10.4	
	建設業	515	7.4		専門的・技術的な仕事	1805	25.8	
	製造業	1296	18.5		事務の仕事	1279	18.3	
	電気・ガス・熱供給・水道業	48	0.7		販売・営業の仕事	1095	15.6	
	情報通信業	271	3.9		サービスの仕事	752	10.7	
	運輸業、郵便業	429	6.1		警備・保安の仕事	52	0.7	
	卸売業、小売業	1201	17.2		製造・生産の仕事	600	8.6	
	金融業、保険業	208	3.0		輸送・運搬の仕事	257	3.7	
	不動産業、物品賃貸業	156	2.2		建設・採掘の仕事	100	1.4	
	学術研究、専門技術サービス業	249	3.6		清掃の仕事	93	1.3	
	宿泊業、飲食サービス業	420	6.0	その他 具体的に：	236	3.4		
	生活関連サービス業、娯楽業	232	3.3	SC10：週労働日数	1日	60	0.9	
	教育、学習支援業	380	5.4		2日	174	2.5	
	医療、福祉	1013	14.5		3日	398	5.7	
	複合サービス事業(郵便局、協同組合等)	70	1.0		4日	685	9.8	
サービス業(他に分類されないもの)	509	7.3	5日		4863	69.5		
SC5：会社規模	29人以下	1454	20.8		6日	756	10.8	
	30人～99人	1232	17.6		7日	64	0.9	
	100人～299人	1108	15.8	SC11：週労働時間	10時間未満	1122	16.0	
	300人～499人	582	8.3		10時間以上～20時間未満	810	11.6	
	500人～999人	562	8.0		20時間以上～30時間未満	639	9.1	
1000人以上	2062	29.5	30時間以上～40時間未満		1143	16.3		
			40時間以上～50時間未満		2315	33.1		
SC6：事業所形態	事務所	2373	33.9	SC12：在社時間	50時間以上～60時間未満	677	9.7	
	営業所、出張所	836	11.9		60時間以上	294	4.2	
	店舗、飲食店	1000	14.3		SC13：在社時間	ほとんど終日いる	4644	66.3
	工場、作業所(鉄道の駅や発電所、倉庫を含む)	883	12.6			半日程度いる	1552	22.2
	輸送・配送センター	191	2.7		ほとんどいない(外勤など)	804	11.5	
	病院、医療・介護施設	828	11.8	SC13：事務作業の有無	行っている	4719	67.4	
	研究所	152	2.2		行っていない	2281	32.6	
	学校、保育所、学習支援塾等	413	5.9	SC13-1：事務作業の割合	計	4719	100.0	
	旅館、ホテル等の宿泊施設	99	1.4		0割超～2割	1066	22.6	
	その他 具体的に：	225	3.2		3割～4割	972	20.6	
SC7：事業所規模	29人以下	2893	41.3		5割～6割	727	15.4	
	30人～49人	945	13.5		7割～8割	869	18.4	
	50人～99人	941	13.4	9割～10割	1085	23.0		
	100人～299人	1010	14.4					
	300人～499人	348	5.0					
500人～999人	278	4.0						
1000人以上	585	8.4						
						平均値	標準偏差	
SC2：年齢	全体			44.39	13.19			
	男性			44.99	13.27			
	女性			43.67	13.05			

# 1. 照度

## 1-1. 事務作業の照度(図表1-1)

●全体では、「十分である」が80.5%、「十分でないと感じることもある」が17.4%、「十分ではない」が2.0%となっている。「十分でない・計」「十分でないと感じることもある」「十分ではない」の合計)は19.4%となっている。

●事業所形態別にみると、「十分である」は、「研究所」(83.7%)、「事務所」(83.2%)が高くなっている。一方、「十分でない・計」は、「旅館・ホテル等の宿泊施設」(41.4%)が4割超と高く、「輸送・配送センター」(25.7%)でも高くなっている。

## 1-2. 照度不足の影響(図表1-2)

●照度不足が作業面に及ぼす具体的な影響については、「目や肩が疲れて小休止が必要」(27.8%)がもっとも多く、次いで、「作業に時間がかかる」(11.8%)、「作業を間違えることがある」(11.5%)、「ルーペなどの補助器具が必要」(5.4%)などとなっている。一方、「特に作業効率は変わらない」(59.2%)が6割程となっている。

●年齢別にみると、おおむね年齢が低くなるほど、「目や肩が疲れて小休止が必要」「作業を間違えることがある」が高くなっている。

図表1-1：事務作業の照度（S A、単位=%）

		n	十分である	十分でない・計	十分でない・計
全体		4719	80.5	17.4	2.0
事業所形態	事務所	2089	83.2	15.4	1.3
	営業所、出張所	641	81.4	16.7	1.9
	店舗、飲食店	369	76.4	20.1	3.5
	工場、作業所（鉄道の駅や発電所、倉庫を含む）	463	77.8	21.0	1.3
	輸送・配送センター	70	74.3	24.3	1.4
	病院、医療・介護施設	492	77.4	18.9	3.7
	研究所	129	83.7	14.7	1.6
	学校、保育所、学習支援塾等	300	78.0	19.0	3.0
	旅館、ホテル等の宿泊施設	58	58.6	36.2	5.2
	その他 具体的に：	108	82.4	14.8	2.8

※事務作業を行っていると回答した者（n=4,719）を対象に集計。

図表1-2：照度不足の影響（MA、単位=%）

		n	作業に時間がかかる	作業を間違えることがある	ルーペなどの補助器具が必要	目や肩が疲れて小休止が必要	その他 具体的に：	特に作業効率は変わらない	
全体	全体（「事務作業を行っている」と回答した者）※1	4719	11.8	11.5	5.4	27.8	0.3	59.2	
	性別	男性	2767	12.5	12.3	6.1	27.0	0.3	58.9
		女性	1952	10.8	10.3	4.5	28.9	0.4	59.6
	年齢	20代以下	791	16.6	16.2	4.7	35.1	0.1	50.4
		30代	995	15.6	16.5	2.9	32.7	0.5	52.2
		40代	1217	8.7	9.1	4.4	27.5	0.2	62.2
		50代	963	10.8	8.9	8.2	26.5	0.5	60.5
		60代以上	753	8.0	7.2	7.6	15.8	0.3	70.9
	事業所形態	事務所	2089	11.5	10.6	4.9	27.3	0.4	61.4
		営業所、出張所	641	10.6	12.9	5.0	26.7	0.2	59.0
		店舗、飲食店	369	15.4	13.3	6.0	23.8	0.3	59.1
工場、作業所（鉄道の駅や発電所、倉庫を含む）		463	13.2	13.8	7.8	28.9	0.4	54.9	
輸送・配送センター		70	12.9	8.6	8.6	22.9	0.0	60.0	
病院、医療・介護施設		492	11.4	11.6	4.1	31.3	0.0	56.5	
研究所		129	9.3	11.6	6.2	27.1	0.0	59.7	
学校、保育所、学習支援塾等		300	10.0	6.7	5.0	30.3	0.3	59.3	
旅館、ホテル等の宿泊施設		58	13.8	24.1	6.9	34.5	0.0	34.5	
その他 具体的に：		108	13.9	12.0	9.3	30.6	1.9	59.3	
十分でない・計	全体（「十分でない・計」）※2	918	19.4	21.6	12.3	51.1	0.1	26.5	
	年齢	20代以下	123	29.3	30.9	9.8	58.5	0.0	21.1
		30代	204	19.6	26.5	4.4	55.9	0.5	18.6
		40代	243	16.5	17.3	9.9	52.3	0.0	30.0
		50代	217	18.9	19.8	21.2	50.2	0.0	26.7
		60代以上	131	16.0	16.0	16.8	35.9	0.0	36.6

※1:事務作業を行っていると回答した者（n=4,719）を対象に集計。

※2:事務作業を行っていると回答した者で、事務作業の照度が「十分でないと感じることもある」「十分ではない」の合計（n=918）を対象に集計（図表1-1参照）。

※各項目で全体より5ポイント以上高い数値に薄い網掛け。

## 2. 室温

### 2-1. 夏場の室温 (図表2-1上段)

●全体では、「暑い」が16.5%、「少し暑い」が26.9%で、「普通」が41.4%、「少し寒い」が12.3%、「寒い」が2.9%となっている。

⇒夏場に「暑い」は1割程。

●事業所形態別にみると、「暑い」は、「工場、作業所(鉄道の駅や発電所、倉庫を含む)」(30.5%)、「輸送・配送センター」(29.8%)が3割程と高くなっている

### 2-2. 冬場の室温 (図表2-1下段)

●全体では、「暑い」が2.8%、「少し暑い」が13.1%、「普通」が45.2%、「少し寒い」は27.2%、「寒い」は11.7%となっている。

⇒冬場に「寒い」は1割程。

●事業所形態別にみると、「寒い」は、「工場、作業所(鉄道の駅や発電所、倉庫を含む)」(23.9%)、「輸送・配送センター」(22.0%)が2割程と高くなっている。

### 2-3. 事業所の室温の満足度 (図表2-2)

●全体では、「満足」が28.4%、「やや満足」が41.6%で、「満足・計」(「満足」「やや満足」の合計)は70.0%となっている。一方、「やや不満」は23.1%、「不満」は6.9%で、「不満・計」(「やや不満」「不満」の合計)は30.0%となっている。

●事業所の室温状況別にみると、夏冬とも、「普通」と回答した者で「満足・計」が9割超と高くなっている。一方、夏冬とも、「暑い」と回答した者は、「不満・計」が6割程と高くなっている。「寒い」と回答した者は、「不満・計」が8割程と高くなっている。

図表2-1：夏場と冬場の室温 (S A、単位=%)

		n	暑い	少し暑い	普通	少し寒い	寒い	暑い・計	寒い・計	
夏場の室温	全体	7000	16.5	26.9	41.4	12.3	2.9	43.4	15.2	
	性別	男性	3809	16.4	29.0	43.4	9.2	1.9	45.4	11.1
		女性	3191	16.6	24.4	38.9	15.9	4.2	41.0	20.1
	事業所形態	事務所	2373	10.0	30.0	42.4	14.3	3.3	40.0	17.6
		営業所、出張所	836	14.0	25.8	46.2	12.2	1.8	39.8	14.0
		店舗、飲食店	1000	18.6	25.0	40.1	12.8	3.5	43.6	16.3
		工場、作業所 (鉄道の駅や発電所、倉庫を含む)	883	30.5	24.3	33.5	8.7	2.9	54.8	11.6
		輸送・配送センター	191	29.8	23.0	37.2	6.8	3.1	52.8	9.9
		病院、医療・介護施設	828	15.0	25.7	44.1	12.6	2.7	40.7	15.3
		研究所	152	11.8	27.6	43.4	12.5	4.6	39.4	17.1
学校、保育所、学習支援塾等		413	19.4	27.8	38.3	12.1	2.4	47.2	14.5	
旅館、ホテル等の宿泊施設		99	19.2	25.3	47.5	8.1	0.0	44.5	8.1	
その他 具体的に：	225	21.3	24.0	44.0	8.0	2.7	45.3	10.7		
冬場の室温	全体	7000	2.8	13.1	45.2	27.2	11.7	15.9	38.9	
	性別	男性	3809	2.6	13.9	47.7	24.9	10.9	16.5	35.8
		女性	3191	3.0	12.3	42.1	29.9	12.7	15.3	42.6
	事業所形態	事務所	2373	3.6	15.4	46.8	26.3	7.8	19.0	34.1
		営業所、出張所	836	2.8	14.4	48.3	24.9	9.7	17.2	34.6
		店舗、飲食店	1000	1.5	10.7	45.1	28.8	13.9	12.2	42.7
		工場、作業所 (鉄道の駅や発電所、倉庫を含む)	883	1.8	10.2	36.7	27.4	23.9	12.0	51.3
		輸送・配送センター	191	1.6	14.1	43.5	18.8	22.0	15.7	40.8
		病院、医療・介護施設	828	3.7	13.3	48.8	26.9	7.2	17.0	34.1
		研究所	152	2.0	16.4	43.4	30.9	7.2	18.4	38.1
学校、保育所、学習支援塾等		413	1.0	7.7	40.0	38.7	12.6	8.7	51.3	
旅館、ホテル等の宿泊施設		99	1.0	14.1	50.5	20.2	14.1	15.1	34.3	
その他 具体的に：	225	6.2	12.4	45.8	24.0	11.6	18.6	35.6		

図表2-2：事業所の室温の満足度 (S A、単位=%)

		n	満足	やや満足	やや不満	不満	満足・計	不満・計
全体		7000	28.4	41.6	23.1	6.9	70.0	30.0
性別	男性	3809	29.3	42.1	22.2	6.4	71.4	28.6
	女性	3191	27.3	41.1	24.2	7.4	68.4	31.6
事業所形態	事務所	2373	30.0	41.0	22.9	6.1	71.0	29.0
	営業所、出張所	836	27.9	43.9	23.3	4.9	71.8	28.2
	店舗、飲食店	1000	27.5	43.0	23.3	6.2	70.5	29.5
	工場、作業所 (鉄道の駅や発電所、倉庫を含む)	883	21.5	39.8	26.4	12.3	61.3	38.7
	輸送・配送センター	191	22.0	38.7	26.2	13.1	60.7	39.3
	病院、医療・介護施設	828	34.4	39.6	20.8	5.2	74.0	26.0
	研究所	152	29.6	36.8	29.6	3.9	66.4	33.5
	学校、保育所、学習支援塾等	413	27.1	46.0	20.3	6.5	73.1	26.8
	旅館、ホテル等の宿泊施設	99	27.3	50.5	17.2	5.1	77.8	22.3
その他 具体的に：	225	29.3	42.2	19.6	8.9	71.5	28.5	
夏場の室温	暑い	1156	13.1	26.7	35.7	24.4	39.8	60.1
	少し暑い	1885	19.3	50.8	27.8	2.1	70.1	29.9
	普通	2896	47.8	43.4	7.7	1.0	91.2	8.7
	少し寒い	858	9.6	43.1	43.6	3.7	52.7	47.3
	寒い	205	2.9	8.8	40.4	48.3	11.7	88.7
冬場の室温	暑い	195	13.3	16.9	42.6	27.2	30.2	69.8
	少し暑い	919	17.2	48.5	31.1	3.2	65.7	34.3
	普通	3161	48.6	43.4	7.3	0.7	92.0	8.0
	少し寒い	1903	12.0	49.2	36.0	2.7	61.2	38.7
	寒い	822	4.7	15.3	40.4	39.5	20.0	79.9

### 3. トイレ

#### 3-1. 男女別トイレの整備状況(図表3-1)

●男女別トイレの整備状況については、「男女別」が78.4%、「男女共用」が21.6%となっている。

⇒回答者の2割程が勤務先のトイレが「男女共用」と回答。

●事業所規模別にみると、「男女共用」は、「29人以下」(39.5%)が4割程と高くなっている。

●事業所形態別にみると、「男女共用」は、「病院、医療・介護施設」(37.1%)、「旅館、ホテル等の宿泊施設」(27.3%)、「店舗、飲食店」(27.1%)が高くなっている。

●女性割合別にみると、「男女共用」は、「女性はいない」(44.9%)、「女性9割～10割」(45.6%)が4割超と高くなっている。

#### 3-2. トイレの付属設備(図表省略)

●トイレの付属設備では、「温水洗浄器」(71.9%)がもっとも多く、次いで、「石鹸、ハンドソープ」(68.4%)、「暖房便座」(67.2%)、「鏡、姿見」(63.3%)、「ごみ箱、サニタリーボックス」(61.0%)などとなっている。

#### 3-3. トイレの利用目的(図表3-2)

●トイレの利用目的では、「排泄、用足し」(97.6%)がもっとも多く、次いで、「手洗い、洗面」(42.2%)、「歯磨き、うがい」(20.4%)、「身だしなみを整える、化粧」(20.0%)などとなっている。

●性別にみると、男性と比べて女性は、「身だしなみを整える、化粧」(男性が14.4%、女性が26.6%)、「歯磨き、うがい」(男性が16.5%、女性が25.2%)が高くなっている

●性年齢別にみると、女性20代以下は、「手洗い・洗面」(50.0%)、「身だしなみを整える、化粧」(40.6%)、「歯磨き、うがい」(29.3%)、「息抜き、休憩、仮眠」(12.7%)、「携帯電話、タブレット端末等の操作」(9.6%)が高くなっている。

⇒女性20代以下が幅広い目的でトイレを利用。

図表 3-1：男女別トイレの整備状況（SA、単位=%）

		n	男女別	男女共用
全体		7000	78.4	21.6
事業所規模	29人以下	2893	60.5	39.5
	30人～49人	945	82.3	17.7
	50人～99人	941	90.9	9.1
	100人～299人	1010	94.5	5.5
	300人～499人	348	94.5	5.5
	500人～999人	278	93.5	6.5
事業所形態	1000人以上	585	95.7	4.3
	事務所	2373	82.3	17.7
	営業所、出張所	836	81.9	18.1
	店舗、飲食店	1000	72.9	27.1
	工場、作業所（鉄道の駅や発電所、倉庫を含む）	883	84.8	15.2
	輸送・配送センター	191	86.9	13.1
	病院、医療・介護施設	828	62.9	37.1
	研究所	152	97.4	2.6
	学校、保育所、学習支援塾等	413	76.0	24.0
	旅館、ホテル等の宿泊施設	99	72.7	27.3
その他 具体的に：	225	66.2	33.8	
女性割合	女性はいない	294	55.1	44.9
	女性0割超～2割	2135	82.6	17.4
	女性3割～4割	1436	89.6	10.4
	女性5割～6割	1109	80.8	19.2
	女性7割～8割	1338	75.0	25.0
女性9割～10割	688	54.4	45.6	

図表 3-2：トイレの利用目的（MA、単位=%）

		n	排泄、用足し	手洗い、洗面	歯磨き、うがい	身だしなみを整える、化粧	着替え	資料閲覧、書類閲覧	携帯電話等の操作、タブレット	息抜き、休憩、仮眠	考え事、アイデア構想	その他 具体的に：
全体		7000	97.6	42.2	20.4	20.0	1.9	0.4	3.8	4.9	1.3	0.3
性別	男性	3809	97.2	43.2	16.5	14.4	1.5	0.5	3.4	4.0	1.5	0.1
	女性	3191	98.1	40.9	25.2	26.6	2.4	0.2	4.3	5.8	0.9	0.5
性年齢	男性・20代以下	632	93.8	47.2	15.3	22.6	2.7	0.8	5.9	7.4	2.2	0.3
	男性・30代	774	95.7	46.6	20.3	19.5	2.5	0.6	6.2	7.9	2.8	0.1
	男性・40代	952	98.2	43.3	15.7	13.2	1.5	0.8	2.9	3.4	1.8	0.0
	男性・50代	759	98.2	39.8	15.7	10.0	0.3	0.3	1.8	1.3	0.5	0.1
	男性・60代以上	692	99.3	39.6	15.2	7.4	0.9	0.0	0.3	0.6	0.1	0.1
	女性・20代以下	604	97.0	50.0	29.3	40.6	3.6	0.5	9.6	12.7	2.0	0.3
	女性・30代	617	98.5	48.1	30.8	29.5	3.6	0.2	6.2	8.1	1.5	0.3
	女性・40代	816	98.7	36.2	26.0	25.6	2.2	0.1	3.1	3.9	0.5	0.6
	女性・50代	650	97.7	36.3	20.8	20.9	1.1	0.0	1.2	2.6	0.3	0.8
	女性・60代以上	504	98.4	34.7	17.7	15.5	1.2	0.0	1.6	2.0	0.6	0.2

※各項目で全体より5ポイント以上高い数値に網掛け。

### 3-4.トイレの混雑状況(男女便房:図表3-3上段)

●トイレの個室の混雑状況を全体に尋ねた結果、「常に混雑している」が2.9%、「混雑するときがある」が34.5%、「混雑していない」が62.7%となっている。「混雑・計」(「常に混雑している」「混雑するときがある」の合計)は37.4%となった。

●事業所規模別にみると、「混雑・計」は、おおむね規模が大きくなるほど、高くなる傾向がみられる。

### 3-5.トイレの混雑状況(男性小便器:図表3-3下段)

●男性に対して、男性小便器の混雑状況を尋ねた結果、「常に混雑している」が1.4%、「混雑するときがある」が24.4%、「混雑していない」が74.2%となっている。「混雑・計」(「常に混雑している」「混雑するときがある」の合計)は、25.8%となった。

●事業所規模別にみると、おおむね規模が大きくなるほど、その割合が高くなっている。

### 3-6.トイレの満足度(図表3-4)

●全体では、「満足」が26.4%、「やや満足」が44.1%となり、「満足・計」(「満足」「やや満足」の合計)は70.5%となっている。一方、「やや不満」は22.2%、「不満」は7.4%となり、「不満・計」(「やや不満」「不満」の合計)は29.6%となっている。

⇒全体の7割が満足感を得ている。

●トイレが「男女別」と回答した者と比べて、「男女共用」と回答した者は、「不満・計」(「男女別」が26.8%、「男女共用」が39.4%)が高くなっている。

●混雑状況別にみると、「常に混雑している」と回答した者では「不満・計」(59.5%)が6割程と高くなっている。

図表3-3:トイレの混雑状況(SA、単位=%)

男女便房		n	常に混雑している	混雑するときがある	混雑していない	混雑・計
全体		7000	2.9	34.5	62.7	37.4
性別	男性	3809	3.5	33.5	63.0	37.0
	女性	3191	2.1	35.6	62.3	37.7
事業所規模	29人以下	2893	1.5	22.8	75.6	24.3
	30人~49人	945	1.9	34.3	63.8	36.2
	50人~99人	941	1.8	39.7	58.4	41.5
	100人~299人	1010	3.8	43.2	53.1	47.0
	300人~499人	348	4.0	48.9	47.1	52.9
	500人~999人	278	6.1	50.4	43.5	56.5
	1000人以上	585	8.9	52.8	38.3	61.7

男性小便器	事業所規模	n	常に混雑している	混雑するときがある	混雑していない	混雑・計
全体		3809	1.4	24.4	74.2	25.8
事業所規模	29人以下	1382	1.1	14.5	84.4	15.6
	30人~49人	493	0.4	23.7	75.9	24.1
	50人~99人	526	0.8	28.3	70.9	29.1
	100人~299人	631	1.6	29.8	68.6	31.4
	300人~499人	200	1.5	31.0	67.5	32.5
	500人~999人	188	2.1	38.8	59.0	40.9
	1000人以上	389	4.1	36.0	59.9	40.1

※男性小便器は男性(n=3,809)を対象に集計。

図表3-4:トイレの満足度(SA、単位=%)

	n	満足	やや満足	やや不満	不満	満足・計	不満・計	
全体	7000	26.4	44.1	22.2	7.4	70.5	29.6	
性別	男性	3809	28.1	45.4	20.6	5.8	73.5	26.4
	女性	3191	24.3	42.5	24.0	9.2	66.8	33.2
男女別トイレ	男女別	5486	27.1	46.1	21.2	5.6	73.2	26.8
	男女共用	1514	23.6	36.9	25.7	13.7	60.5	39.4
混雑状況	「常に混雑している」	200	12.0	28.5	34.5	25.0	40.5	59.5
	「混雑するときがある」	2414	14.7	47.6	30.0	7.7	62.3	37.7
	「混雑していない」	4386	33.4	42.9	17.3	6.4	76.3	23.7

### 3-7.男女別トイレの必要性(図表3-5)

●トイレが「男女共用」と回答した者に対して、男女別トイレの必要性を尋ねた結果、「そう思う」が37.6%、「やや思う」が23.9%となり、「思う・計」(「そう思う」「やや思う」の合計)は61.5%となった。一方、「あまり思わない」は26.7%、「思わない」は11.8%となり、「思わない・計」(「あまり思わない」「思わない」の合計)は38.5%となった。  
⇒トイレが「男女共用」と回答した者の約6割が男女別トイレの必要性を感じている。

●性別にみると、女性のほうが、「思う・計」(男性が56.8%、女性が64.9%)の回答割合が高くなっている。

●事業所形態別(n=30以上)にみると、「思う・計」は、「病院、医療・介護施設」(64.7%)、「店舗、飲食店」(62.7%)が高くなっている。

### 3-8.トイレの不満点(図表3-6)

●全体でトイレの不満点をみると、「トイレ内の個室(便房)が少ない」(18.4%)がもっとも多く、次いで、「トイレが狭い」(17.2%)、「トイレの設置箇所が少ない」(15.1%)、「出入りが他人の目に触れる」(10.4%)、「不潔である」(9.9%)、「男女共用である」(8.8%)などとなっている。一方、「特に不満はない」が39.2%となった。

●トイレが「男女共用」と回答した者は、不満点として、「男女共用である」(40.9%)が4割程と高くなっている。

●トイレの満足度別にみると、「不満・計」(「やや不満」「不満」の合計)は、「トイレ内の個室(便房)が少ない」(33.3%)、「トイレが狭い」(33.1%)が3割超と高くなっている。

●混雑状況別にみると、「常に混雑している」は、「トイレ内の個室(便房)が少ない」(52.5%)、「トイレの設置箇所が少ない」(47.0%)がそれぞれ5割程と高くなっている。

図表 3-5 : 男女別トイレの必要性 (SA, 単位=%)

		n	そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない	思う・計	思わない・計
全体		1514	37.6	23.9	26.7	11.8	61.5	38.5
性別	男性	632	30.9	25.9	27.7	15.5	56.8	43.2
	女性	882	42.5	22.4	26.0	9.1	64.9	35.1
事業所形態	事務所	420	35.5	25.2	23.8	15.5	60.7	39.3
	営業所、出張所	151	35.8	26.5	26.5	11.3	62.3	37.8
	店舗、飲食店	271	35.8	26.9	27.3	10.0	62.7	37.3
	工場、作業所(鉄道の駅や発電所、倉庫を含む)	134	38.1	18.7	30.6	12.7	56.8	43.3
	輸送・配送センター	25	28.0	24.0	40.0	8.0	52.0	48.0
	病院、医療・介護施設	307	45.9	21.5	25.1	7.5	67.4	32.6
	研究所	4	0.0	25.0	0.0	75.0	25.0	75.0
	学校、保育所、学習支援塾等	99	35.4	19.2	34.3	11.1	54.6	45.4
	旅館、ホテル等の宿泊施設	27	44.4	29.6	22.2	3.7	74.0	25.9
その他 具体的に:	76	31.6	23.7	28.9	15.8	55.3	44.7	

※事業所のトイレが男女共用と回答した者(n=1,514)を対象に集計。

図表 3-6 : トイレの不満点 (MA, 単位=%)

		n	男女共用である	トイレの設置箇所が少ない	トイレ内の個室(便房)が少ない	トイレが狭い	洗面台が少ない	不潔である	薄暗くて使いにくい	極端に暑い/寒い	あるルベーパーがないことが	石鹸、ハンドソープがないこと	遠くにある不便である	出入りが他人の目に触れる	バリアフリー対応でない	レバーのないフリールイ	ジーンズを脱ぎにくい	その他 具体的に:	特に不満はない
全体		7000	8.8	15.1	18.4	17.2	6.3	9.9	7.5	7.6	2.8	4.4	5.8	10.4	4.4	1.4	4.7	39.2	
性別	男性	3809	5.5	14.6	18.9	15.3	4.6	10.4	6.5	6.3	3.2	4.4	4.3	6.6	3.9	1.1	3.6	42.7	
	女性	3191	12.8	15.7	17.9	19.4	8.4	9.2	8.8	9.2	2.4	4.4	7.6	15.0	4.9	1.8	5.9	35.1	
男女別トイレ	男女別	5486	0.0	15.8	20.8	15.8	6.2	9.3	7.1	7.5	2.8	4.4	6.2	8.5	4.2	1.4	4.8	41.4	
	男女共用	1514	40.9	12.7	9.9	22.3	6.9	11.9	9.2	7.9	2.9	4.1	4.5	17.4	4.8	1.6	4.2	31.5	
トイレ満足度	「満足・計」	4932	5.4	10.0	12.2	10.5	4.0	3.0	3.2	4.2	1.9	3.1	4.3	7.0	3.3	1.1	2.5	54.0	
	「不満・計」	2068	17.0	27.2	33.3	33.1	11.9	26.3	17.8	15.7	5.0	7.4	9.5	18.7	6.9	2.2	9.9	4.1	
混雑状況	「常に混雑している」	200	9.0	47.0	52.5	22.0	16.5	16.5	14.5	10.0	4.5	9.5	12.5	15.0	7.5	2.5	4.5	7.5	
	「混雑するときがある」	2414	7.4	25.4	34.2	21.7	10.3	11.7	8.2	8.5	4.6	5.9	7.5	12.1	5.3	2.1	4.9	23.8	
	「混雑していない」	4386	9.6	8.0	8.2	14.5	3.7	8.5	6.8	7.0	1.8	3.3	4.6	9.3	3.7	1.0	4.5	49.2	

※各項目で全体より5ポイント以上高い数値に網掛け。

※トイレ満足度の「満足・計」は、「満足」「やや満足」の合計。「不満・計」は、「やや不満」「不満」の合計。

### 3-9. 多機能トイレの設置状況(図表3-7)

●勤務先の多機能トイレの設置状況については、「ある」が30.2%、「ない」が69.8%となっている。

●事業所規模別にみると、「ある」は、「500人～999人」(59.0%)、「1,000人以上」(51.3%)が5割超と高くなっている。一方、「ない」は、「29人以下」(80.4%)が高くなっている。

⇒小規模事業所になるほど、多機能トイレの設置割合が低い。

### 3-10. 多機能トイレの利用目的(図表省略)

●多機能トイレが「ある」と回答した者に対して、利用目的を尋ねた結果、「車いすでの利用」(77.1%)が最多で、次いで、「脚の具合が悪いとき」(28.0%)、「男女別トイレの混雑時」(20.4%)、「腕や手の具合が悪いとき」(17.1%)、「乳児のおむつ交換」(16.7%)、「オストメイト(人工肛門・膀胱所有者)」(10.7%)などとなっている。

### 3-11. 多機能トイレの必要性(図表3-8)

●多機能トイレが「ない」と回答した者に対して、多機能トイレの必要性を尋ねた結果、「そう思う」が13.9%、「やや思う」が30.2%で、「思う・計」(「そう思う」「やや思う」の合計)は44.1%となっている。一方、「あまり思わない」は38.2%、「思わない」は17.7%で、「思わない・計」(「あまり思わない」「思わない」の合計)は55.9%となった。

⇒回答者の4割以上が多機能トイレの必要性を感じている。

●性年齢別にみると、「思う・計」は、男女とも、20代以下(男性が48.0%、女性が51.8%)が5割程と高くなっている。

●事業所規模別にみると、「思う・計」は、「1,000人以上」(60.0%)が6割と高くなっている。

図表3-7：多機能トイレの設置状況（S A、単位=%）

		n	ある	ない
全体		7000	30.2	69.8
事業所形態	事務所	2373	25.7	74.3
	営業所、出張所	836	20.3	79.7
	店舗、飲食店	1000	30.3	69.7
	工場、作業所（鉄道の駅や発電所、倉庫を含む）	883	13.1	86.9
	輸送・配送センター	191	17.8	82.2
	病院、医療・介護施設	828	65.6	34.4
	研究所	152	36.8	63.2
	学校、保育所、学習支援塾等	413	45.0	55.0
	旅館、ホテル等の宿泊施設	99	28.3	71.7
	その他 具体的に：	225	30.2	69.8
事業所規模	29人以下	2893	19.6	80.4
	30人～49人	945	28.7	71.3
	50人～99人	941	31.1	68.9
	100人～299人	1010	35.2	64.8
	300人～499人	348	46.8	53.2
	500人～999人	278	59.0	41.0
	1000人以上	585	51.3	48.7

図表3-8:多機能トイレの必要性（S A、単位=%）

		n	そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない	思う・計	思わない・計
全体		4885	13.9	30.2	38.2	17.7	44.1	55.9
性別	男性	2738	14.5	29.3	37.5	18.7	43.8	56.2
	女性	2147	13.0	31.3	39.1	16.5	44.3	55.6
性年齢	男性・20代以下	438	16.7	31.3	34.5	17.6	48.0	52.1
	男性・30代	527	15.9	29.6	35.9	18.6	45.5	54.5
	男性・40代	699	12.6	30.2	37.3	19.9	42.8	57.2
	男性・50代	566	14.8	29.2	36.6	19.4	44.0	56.0
	男性・60代以上	508	13.6	26.2	43.1	17.1	39.8	60.2
	女性・20代以下	392	20.4	31.4	36.2	12.0	51.8	48.2
	女性・30代	401	15.7	31.7	38.7	14.0	47.4	52.7
	女性・40代	540	10.7	32.2	38.5	18.5	42.9	57.0
	女性・50代	443	11.3	33.2	38.4	17.2	44.5	55.6
女性・60代以上	371	7.8	27.2	44.5	20.5	35.0	65.0	
事業所規模	29人以下	2325	11.2	25.5	39.6	23.7	36.7	63.3
	30人～49人	674	12.8	30.6	41.7	15.0	43.4	56.7
	50人～99人	648	15.6	35.5	35.6	13.3	51.1	48.9
	100人～299人	654	16.1	36.1	38.1	9.8	52.2	47.9
	300人～499人	185	22.7	33.5	33.0	10.8	56.2	43.8
	500人～999人	114	25.4	26.3	38.6	9.6	51.7	48.2
	1000人以上	285	19.3	40.7	28.1	11.9	60.0	40.0

※多機能トイレがないと回答した者（n=4,885）を対象に集計。



#### 4. 休憩室

##### 4-1. 休憩室の設置状況(図表4-1)

●休憩室の設置状況は、「ある」が59.9%、「ない」が40.1%。  
⇒約6割が勤務先に休憩室が設置されている。

●事業所形態別では、「ある」は、「輸送・配送センター」(79.1%)、「病院、医療・介護施設」(75.8%)、「工場、作業場(鉄道の駅や発電所、倉庫を含む)」(72.4%)、「店舗、飲食店」(71.3%)が7割超と高くなっている。一方、「ない」は、「学校、保育所、学習支援塾等」(61.0%)、「事務所」(51.2%)が高くなっている。

●事業所規模別にみると、「ある」は、「1,000人以上」(70.4%)が7割超と高くなっている。一方、「ない」は、「29人以下」(50.1%)が5割と高くなっている。

##### 4-2. 休憩室の備品(図表省略)

●休憩室が「ある」と回答した者に対して、休憩室の備品を尋ねた結果、「机、テーブル」(71.2%)がもっとも多く、次いで、「電子レンジ」(60.7%)、「椅子、ソファ」(54.4%)、「冷蔵庫」(54.2%)、「自動販売機」(44.1%)、「テレビ」(38.3%)などとなっている。

##### 4-3. 休憩室の利用状況(図表4-2)

●休憩室が「ある」と回答した者の利用状況は、「よく利用する」が37.1%、「ときどき利用する」が24.3%で、「利用する・計」(「よく利用する」「ときどき利用する」の合計)は61.4%となっている。一方、「ほとんど利用しない」は26.1%、「利用したことがない」は12.5%で、「利用しない・計」(「ほとんど利用しない」「利用したことがない」の合計)は38.6%となっている。

●性別では、女性のほうが、「利用する・計」(男性が57.6%、女性が65.6%)が高くなっている。

●性年齢別では、男女とも、20代以下が「利用する・計」(男性が67.1%、女性が75.7%)が高くなっている。

##### 4-4. 休憩室の利用目的(図表4-3)

●休憩室が「ある」と回答した者の利用目的では、「休憩、休息」(72.6%)がもっとも多く、次いで、「飲食」(54.3%)、「気分転換、リフレッシュ」(24.4%)、「雑談、コミュニケーション」(17.6%)、「仕事に関する意見交換、情報交換」(13.5%)、「仮眠、睡眠」(9.4%)などとなっている。

図表 4-1：休憩室の設置状況 (SA、単位=%)

		n	ある	ない
全体		7000	59.9	40.1
事業所形態	事務所	2373	48.8	51.2
	営業所、出張所	836	55.7	44.3
	店舗、飲食店	1000	71.3	28.7
	工場、作業所(鉄道の駅や発電所、倉庫を含む)	883	72.4	27.6
	輸送・配送センター	191	79.1	20.9
	病院、医療・介護施設	828	75.8	24.2
	研究所	152	57.2	42.8
	学校、保育所、学習支援塾等	413	39.0	61.0
	旅館、ホテル等の宿泊施設	99	62.6	37.4
その他 具体的に：	225	57.3	42.7	
事業所規模	29人以下	2893	49.9	50.1
	30人~49人	945	61.9	38.1
	50人~99人	941	66.0	34.0
	100人~299人	1010	69.1	30.9
	300人~499人	348	69.8	30.2
	500人~999人	278	68.3	31.7
	1,000人以上	585	70.4	29.6

図表 4-2：休憩室の利用状況 (SA、単位=%)

		n	よく利用する	ときどき利用する	ほとんど利用しない	利用したことがない	利用する・計	利用しない・計
全体		4193	37.1	24.3	26.1	12.5	61.4	38.6
性別	男性	2215	29.9	27.7	29.0	13.4	57.6	42.4
	女性	1978	45.1	20.5	22.8	11.6	65.6	34.4
性年齢	男性・20代以下	410	38.8	28.3	21.7	11.2	67.1	32.9
	男性・30代	459	30.7	30.3	28.1	10.9	61.0	39.0
	男性・40代	518	29.7	26.3	31.5	12.5	56.0	44.0
	男性・50代	440	24.8	27.3	33.0	15.0	52.1	48.0
	男性・60代以上	388	25.8	26.3	30.2	17.8	52.1	48.0
	女性・20代以下	384	52.3	23.4	15.1	9.1	75.7	24.2
	女性・30代	396	51.3	21.5	19.2	8.1	72.8	27.3
	女性・40代	504	45.8	16.5	24.2	13.5	62.3	37.7
	女性・50代	399	38.8	21.3	27.1	12.8	60.1	39.9
	女性・60代以上	295	34.6	21.4	29.2	14.9	56.0	44.1

※休憩室があると回答した者 (n=4,193) を対象に集計。

図表 4-3：休憩室の利用目的 (MA、単位=%)

		n	休憩、休息	気分転換、リフレッシュ	飲食	換気、情報交換	仕事に関する意見交換	雑談、コミュニケーション	運動、ストレッチ	仮眠、睡眠	その他 具体的に：
全体		4193	72.6	24.4	54.3	13.5	17.6	1.6	9.4	4.1	
性別	男性	2215	73.5	30.9	46.6	15.4	18.2	1.9	11.5	3.2	
	女性	1978	71.5	17.1	62.9	11.4	16.8	1.3	7.0	5.0	
性年齢	男性・20代以下	410	76.3	35.4	56.3	17.1	22.2	1.5	12.7	2.0	
	男性・30代	459	74.7	33.1	49.0	15.7	22.2	2.6	12.0	2.0	
	男性・40代	518	76.1	29.5	44.4	17.0	16.6	1.9	13.3	2.9	
	男性・50代	440	70.2	29.3	41.1	13.4	15.5	1.8	8.4	4.1	
	男性・60代以上	388	69.6	27.3	42.5	13.4	14.7	1.5	10.6	5.4	
	女性・20代以下	384	76.0	29.7	70.3	13.0	21.9	2.1	10.9	3.9	
	女性・30代	396	73.2	19.4	67.4	12.6	20.2	2.0	8.3	2.5	
	女性・40代	504	68.3	13.7	60.5	10.1	14.3	1.0	6.5	6.9	
	女性・50代	399	69.9	12.8	57.6	11.3	15.3	0.3	4.3	5.5	
	女性・60代以上	295	70.8	9.5	58.6	10.2	12.2	1.0	4.7	5.8	

※休憩室があると回答した者 (n=4,193) を対象に集計。

※各項目で全体より5ポイント以上高い数値に薄い網掛け。

#### 4-5.休憩室の混雑状況(図表4-4)

●休憩室が「ある」と回答した者に対して、混雑状況を尋ねた結果、「常に混雑している」が5.0%、「混雑するときがある」が45.2%、「混雑していない」が49.8%となっている。「混雑・計」(「常に混雑している」「混雑するときがある」の合計)は50.2%となった。

●性別にみると、女性のほうが、「混雑・計」(男性が48.3%、女性が52.3%)が高くなっている。

#### 4-6.休憩室の満足度(図表4-5)

●休憩室が「ある」と回答した者の満足度では、「満足」が19.8%、「やや満足」が47.1%で、「満足・計」(「満足」「やや満足」の合計)は66.9%となっている。一方、「やや不満」は25.2%、「不満」は8.0%で、「不満・計」(「やや不満」「不満」の合計)は、33.2%となっている。

⇒回答者の約6割が休憩室に満足感を得ている。

●性別にみると、女性のほうが、「不満・計」(男性が30.3%、女性が36.4%)が高くなっている。

●年齢別にみると、「満足・計」は、60代以上(72.1%)、20代以下(71.6%)が7割超と高くなっている。一方、「不満・計」は、40代(37.1%)、30代(36.0%)が高くなっている。

●利用状況別にみると、「よく利用する」と回答した者では、「満足・計」が70.5%。「ときどき利用する」と回答した者では、「満足・計」が74.2%と高くなっている。

⇒利用者の約7割が満足感を得ている。

●混雑状況別にみると、「常に混雑している」と回答した者では、「不満・計」(62.5%)が6割超と高くなっている。

図表 4-4：休憩室の混雑状況（SA、単位=%）

		n	常に混雑している	混雑するときがある	混雑していない	混雑・計
全体		4193	5.0	45.2	49.8	50.2
性別	男性	2215	3.9	44.4	51.7	48.3
	女性	1978	6.2	46.1	47.8	52.3
利用状況	「よく利用する」	1555	7.5	52.0	40.6	59.5
	「ときどき利用する」	1019	4.0	51.8	44.2	55.8
	「ほとんど利用しない」	1093	3.4	39.6	57.0	43.0
	「利用したことがない」	526	2.7	24.0	73.4	26.7

※休憩室があると回答した者（n=4,193）を対象に集計。

図表 4-5：休憩室の満足度（SA、単位=%）

		n	満足	やや満足	やや不満	不満	満足・計	不満・計
全体		4193	19.8	47.1	25.2	8.0	66.9	33.2
性別	男性	2215	20.6	49.1	23.5	6.8	69.7	30.3
	女性	1978	18.9	44.8	27.0	9.4	63.7	36.4
年齢	20代以下	794	20.8	50.8	22.4	6.0	71.6	28.4
	30代	855	19.9	44.1	27.1	8.9	64.0	36.0
	40代	1022	19.2	43.7	27.6	9.5	62.9	37.1
	50代	839	18.0	47.9	25.4	8.7	65.9	34.1
	60代以上	683	21.7	50.4	22.0	6.0	72.1	28.0
利用状況	「よく利用する」	1555	24.7	45.8	22.8	6.7	70.5	29.5
	「ときどき利用する」	1019	16.4	57.8	21.1	4.7	74.2	25.8
	「ほとんど利用しない」	1093	14.9	44.7	32.0	8.3	59.6	40.3
	「利用したことがない」	526	22.1	34.8	25.7	17.5	56.9	43.2
混雑状況	「常に混雑している」	208	12.5	25.0	35.1	27.4	37.5	62.5
	「混雑するときがある」	1895	11.8	50.3	30.8	7.1	62.1	37.9
	「混雑していない」	2090	27.8	46.3	19.0	6.8	74.1	25.8

※休憩室があると回答した者（n=4,193）を対象に集計。

#### 4-7.休憩室の不満点(図表4-6)

●休憩室が「ある」と回答した者に対して、休憩室の不満点を尋ねた結果、「スペースが狭い」(33.1%)が最多。次いで、「テーブル、イス、飲料水などの設備に不備がある」(13.1%)、「窓がなく閉塞感がある」(10.5%)、「整理整頓されていない」(8.9%)などとなっている。一方、「特に不満がない」(40.0%)が4割を占めている。

●利用状況別では、「利用する・計」は、「スペースが狭い」(36.8%)が高くなっている。

●混雑状況別にみると、「混雑・計」は、「スペースが狭い」(45.8%)が高くなっている。

●満足度別にみると、「不満・計」は、「スペースが狭い」(56.3%)が高くなっている。

⇒不満(「不満・計」と回答した者の半数超が「スペースが狭い」と感じている。

#### 4-8.休憩室の必要性(図表4-7)

●休憩室が「ない」と回答した者に対して、その必要性を尋ねた結果、「そう思う」が31.0%、「やや思う」が30.0%で、「思う・計」(「そう思う」「やや思う」の合計)が61.0%。一方、「あまり思わない」は28.0%、「思わない」は10.9%となり、「思わない・計」(「あまり思わない」「思わない」の合計)は38.9%となった。

⇒休憩室が「ない」と回答した者の6割程が必要性を感じている。

●性年齢別にみると、男女とも30代以下で、「思う・計」(男性が約6割、女性が約7割)が高くなっている。

⇒女性30代以下では、「そう思う」が4割超と高くなっている。

●事業所規模別にみると、「思う・計」は、「100人～299人」(73.1%)、「300人～499人」(75.2%)が7割超と高くなっている。

図表 4-6：休憩室の不満点 (MA、単位=%)

		n	ある 水など の設備 に不備 がある	テ ーブル 、イス 、飲料 が狭い	ス ペー スが 狭い	窓 が なく 閉塞 感 が あ る	極 端 に 暑 い ／ 寒 い	不 潔 で あ る	整 理 整 頓 さ れ て い な い	薄 暗 く て 使 い に く い	仕 事 場 か ら 近 ず ぎ る	遠 く に あ り 不 便 で あ る	そ の 他 具 体 的 に ：	特 に 不 満 は な い
全体		4193	13.1	33.1	10.5	7.0	6.7	8.9	4.5	6.3	6.5	3.5	40.0	
性別	男性	2215	13.0	29.6	8.9	6.2	6.6	7.8	4.5	6.4	6.4	2.3	42.8	
	女性	1978	13.3	37.0	12.3	7.9	6.8	10.2	4.6	6.2	6.6	4.9	36.8	
利用状況	「利用する・計」	2574	14.6	36.8	11.3	7.9	6.9	9.7	4.1	6.6	5.4	3.3	37.6	
	「利用しない・計」	1619	10.8	27.1	9.3	5.5	6.4	7.7	5.3	5.8	8.3	3.8	43.7	
混雑状況	「混雑・計」	2103	17.1	45.8	13.0	7.5	8.8	10.8	4.8	7.3	7.9	4.2	26.5	
	「混雑していない」	2090	9.1	20.2	8.0	6.5	4.5	7.0	4.3	5.4	5.1	2.8	53.6	
満足度	「満足・計」	2803	7.5	21.5	7.8	4.2	3.1	5.1	2.1	5.0	5.0	1.5	56.3	
	「不満・計」	1390	24.6	56.3	16.0	12.6	13.9	16.7	9.4	9.1	9.6	7.6	7.1	

※休憩室があると回答した者 (n=4,193) を対象に集計。

※各項目で全体より5ポイント以上高い数値に薄い網掛け。

※「利用する・計」(「よく利用する」「ときどき利用する」の合計)。「利用しない・計」(「ほとんど利用しない」「利用したことがない」の合計)。

※「混雑・計」(「常に混雑している」「混雑する時がある」の合計)。

※「満足・計」(「満足」「やや満足」の合計)。「不満・計」(「やや不満」「不満」の合計)。

図表4-7：休憩室の必要性 (SA、単位=%)

		n	そ う 思 う	や や 思 う	い あ ま り 思 わ な い	思 わ な い	思 う ・ 計	思 わ な い ・ 計
全体		2807	31.0	30.0	28.0	10.9	61.0	38.9
性別	男性	1594	29.5	30.9	28.4	11.3	60.4	39.7
	女性	1213	33.0	28.9	27.6	10.5	61.9	38.1
性年齢	男性・20代以下	222	30.2	33.8	25.7	10.4	64.0	36.1
	男性・30代	315	35.6	27.0	25.1	12.4	62.6	37.5
	男性・40代	434	25.1	31.8	31.6	11.5	56.9	43.1
	男性・50代	319	32.0	29.8	28.5	9.7	61.8	38.2
	男性・60代以上	304	26.3	32.6	28.9	12.2	58.9	41.1
	女性・20代以下	220	44.1	29.1	17.3	9.5	73.2	26.8
	女性・30代	221	42.1	28.5	22.2	7.2	70.6	29.4
	女性・40代	312	26.0	30.8	31.1	12.2	56.8	43.3
事業所規模	女性・50代	251	28.7	25.5	34.7	11.2	54.2	45.9
	女性・60代以上	209	27.3	30.6	30.6	11.5	57.9	42.1
	29人以下	1449	24.8	28.1	32.9	14.2	52.9	47.1
	30人～49人	360	35.8	32.8	23.1	8.3	68.6	31.4
	50人～99人	320	35.0	32.8	24.1	8.1	67.8	32.2
	100人～299人	312	38.5	34.6	21.5	5.4	73.1	26.9
300人～499人	105	43.8	31.4	15.2	9.5	75.2	24.7	
500人～999人	88	45.5	20.5	28.4	5.7	66.0	34.1	
1000人以上	173	37.0	31.2	24.3	7.5	68.2	31.8	

※休憩室がないと回答した者 (n=2,807) を対象に集計。

## 5.更衣室、更衣設備

### 5-1.汚染湿潤作業(図表5-1)

●汚染湿潤作業の有無では、「ある」が37.2%で、全体の4割弱が、勤務先において、汚染湿潤作業が「ある」と回答している。

●「ある」は、「工場、作業所(鉄道の駅や発電所、倉庫を含む)」(57.9%)、「旅館、ホテル等の宿泊施設」(55.6%)、「病院、医療・介護施設」(54.5%)が高くなっている。

### 5-2.着替え(図表5-2)

●着替えの有無では、「ある」が44.1%となり、全体の4割近くが着替えを行っている」と回答している。

●性別にみると、女性のほうが、「ある」(男性が39.6%、女性が49.4%)の回答割合が高くなっている。

●事業所形態別にみると、「ある」は、「病院、医療・介護施設」(77.7%)、「旅館、ホテル等の宿泊施設」(61.6%)、「工場、作業所(鉄道の駅や発電所、倉庫を含む)」(61.0%)、「店舗、飲食店」(59.5%)が高くなっている。

●汚染湿潤作業が「ある」の回答者は、着替えが「ある」(67.4%)が6割程と高くなっている。

### 5-3.更衣室の整備状況(図表5-3)

●更衣室の整備状況では、「ある(男女別)」が53.8%、「ある(男女共用)」が9.0%、「ない」が37.1%となる。「ある・計」(「ある(男女別)」+「ある(男女共用)」の合計)が62.8%となっている。

⇒全体の6割程が勤務先に更衣室が「ある」と回答。

●事業所形態別にみると、「ある・計」は、「病院、医療・介護施設」(86.0%)、「工場、作業所(鉄道の駅や発電所、倉庫を含む)」(79.8%)、「研究所」(78.9%)が高くなっている。一方、「ない」は、「事務所」(50.9%)、「営業所、出張所」(43.5%)が高くなっている。

●事業所規模別にみると、「ある・計」は、30人以上では7割程と高くなっている。一方、「ない」は、29人以下(52.4%)が5割超と高くなる。

●汚染湿潤作業が「ある」と回答した者は、更衣室の「ある・計」(78.4%)が7割超と高くなっている。

●着替えが「ある」と回答した者は、更衣室の「ある・計」(85.6%)が8割超と高くなっている。

図表 5-1 : 汚染湿潤作業の有無 (S A、単位=%)

		n	ある	ない
全体		7000	37.2	62.8
性別	男性	3809	38.2	61.8
	女性	3191	35.9	64.1
事業所形態	事務所	2373	21.3	78.7
	営業所、出張所	836	28.9	71.1
	店舗、飲食店	1000	42.6	57.4
	工場、作業所(鉄道の駅や発電所、倉庫を含む)	883	57.9	42.1
	輸送・配送センター	191	38.7	61.3
	病院、医療・介護施設	828	54.5	45.5
	研究所	152	48.7	51.3
	学校、保育所、学習支援塾等	413	42.9	57.1
	旅館、ホテル等の宿泊施設	99	55.6	44.4
	その他 具体的に:	225	39.1	60.9

図表5-2 : 着替えの有無 (S A、単位=%)

		n	ある	ない
全体		7000	44.1	55.9
性別	男性	3809	39.6	60.4
	女性	3191	49.4	50.6
事業所形態	事務所	2373	23.7	76.3
	営業所、出張所	836	34.2	65.8
	店舗、飲食店	1000	59.5	40.5
	工場、作業所(鉄道の駅や発電所、倉庫を含む)	883	61.0	39.0
	輸送・配送センター	191	41.4	58.6
	病院、医療・介護施設	828	77.7	22.3
	研究所	152	48.0	52.0
	学校、保育所、学習支援塾等	413	35.6	64.4
	旅館、ホテル等の宿泊施設	99	61.6	38.4
	その他 具体的に:	225	43.6	56.4
汚染湿潤作業	ある	2603	67.4	32.6
	ない	4397	30.2	69.8

図表 5-3 : 更衣室の整備状況 (S A、単位=%)

		n	ある (男女別)	用 有 (男女共)	ない	ある・計
全体		7000	53.8	9.0	37.1	62.8
事業所形態	事務所	2373	44.1	5.0	50.9	49.1
	営業所、出張所	836	48.3	8.1	43.5	56.4
	店舗、飲食店	1000	41.9	22.2	35.9	64.1
	工場、作業所(鉄道の駅や発電所、倉庫を含む)	883	75.9	3.9	20.3	79.8
	輸送・配送センター	191	51.3	7.9	40.8	59.2
	病院、医療・介護施設	828	76.0	10.0	14.0	86.0
	研究所	152	75.0	3.9	21.1	78.9
	学校、保育所、学習支援塾等	413	56.9	11.6	31.5	68.5
	旅館、ホテル等の宿泊施設	99	54.5	14.1	31.3	68.6
	その他 具体的に:	225	44.4	9.8	45.8	54.2
事業所規模	29人以下	2893	34.9	12.7	52.4	47.6
	30人~49人	945	57.0	12.9	30.1	69.9
	50人~99人	941	69.5	6.3	24.2	75.8
	100人~299人	1010	71.5	3.7	24.9	75.2
	300人~499人	348	73.3	3.4	23.3	76.7
	500人~999人	278	72.7	3.6	23.7	76.3
1000人以上	585	66.2	4.1	29.7	70.3	
汚染湿潤作業	ある	2603	66.1	12.3	21.6	78.4
	ない	4397	46.6	7.1	46.3	53.7
着替えの必要性	ある	3084	73.0	12.6	14.3	85.6
	ない	3916	38.7	6.2	55.1	44.9

#### 5-4.更衣室の利用状況(図表5-4)

●更衣室が「ある」と回答した者の利用状況については、「よく利用する」が56.1%、「ときどき利用する」が15.0%、「ほとんど利用しない」が29.0%となっている。「利用・計」(「よく利用する」「ときどき利用する」の合計)は71.1%となっている。

⇒更衣室が「ある」と回答した者の約7割が利用。

●性別にみると、女性のほうが、「よく利用する」(男性が47.7%、女性が66.1%)が高くなっている。

●事業所形態別にみると、「よく利用する」は、「病院、医療・介護施設」(78.8%)、「工場、作業所(鉄道の駅や発電所、倉庫を含む)」(74.4%)、「店舗、飲食店」(66.6%)が高くなっている。一方、「ほとんど利用しない」は、「事務所」(44.4%)、「営業所、出張所」(39.8%)が高くなっている。

●汚染湿潤作業が「ある」と回答した者、着替えが「ある」と回答した者は、「利用・計」がそれぞれ8割程と高くなっている。

●更衣室が「男女別」と回答した者のほうが、「利用・計」(「男女別」が71.7%、「男女共用」が67.1%)が高くなっている。

#### 5-5.更衣室の混雑状況(図表5-5)

●更衣室が「ある」と回答した者の混雑状況では、「常に混雑している」が4.5%、「混雑するときがある」が41.6%、「混雑していない」が53.9%となる。「混雑・計」(「常に混雑している」「混雑するときがある」の合計)は46.1%となった。

●事業所形態別にみると、「混雑・計」は、「病院、医療・介護施設」(60.7%)、「工場、作業所(鉄道の駅や発電所、倉庫を含む)」(58.6%)、「店舗、飲食店」(51.4%)が高くなっている。

●事業所規模別にみると、「混雑・計」は、「300人～499人」(62.9%)が6割超と高くなっている。一方、「混雑していない」は、「29人以下」(64.3%)が高くなっている。

●着替えが「ある」と回答した者のほうが、「混雑・計」(着替えが「ある」が57.2%、着替えが「ない」が29.2%)が高くなっている。

図表5-4：更衣室の利用状況（S A、単位=%）

		n	よく利用する	ときどき利用する	ほとんど利用しない	利用・計
全体		4400	56.1	15.0	29.0	71.1
性別	男性	2394	47.7	17.2	35.1	64.9
	女性	2006	66.1	12.3	21.6	78.4
事業所形態	事務所	1165	35.9	19.7	44.4	55.6
	営業所、出張所	472	41.1	19.1	39.8	60.2
	店舗、飲食店	641	66.6	12.2	21.2	78.8
	工場、作業所（鉄道の駅や発電所、倉庫を含む）	704	74.4	8.0	17.6	82.4
	輸送・配送センター	113	47.8	17.7	34.5	65.5
	病院、医療・介護施設	712	78.8	7.7	13.5	86.5
	研究所	120	59.2	13.3	27.5	72.5
	学校、保育所、学習支援塾等	283	38.5	29.0	32.5	67.5
	旅館、ホテル等の宿泊施設	68	58.8	19.1	22.1	77.9
	その他 具体的に：	122	56.6	15.6	27.9	72.2
汚染湿潤作業	ある	2040	66.5	14.3	19.2	80.8
	ない	2360	47.1	15.6	37.4	62.7
着替え	ある	2642	73.0	12.3	14.7	85.3
	ない	1758	30.6	19.0	50.4	49.6
更衣室	ある（男女別）	3769	58.1	13.6	28.3	71.7
	ある（男女共用）	631	44.1	23.0	33.0	67.1

※更衣室があると回答した者（n=4,400）を対象に集計。

図表 5-5：更衣室の混雑状況（S A、単位=%）

		n	常に混雑している	混雑するときがある	混雑していない	混雑・計
全体		4400	4.5	41.6	53.9	46.1
性別	男性	2394	3.2	36.3	60.6	39.5
	女性	2006	6.0	48.0	46.0	54.0
事業所形態	事務所	1165	3.2	32.9	63.9	36.1
	営業所、出張所	472	4.4	29.9	65.7	34.3
	店舗、飲食店	641	3.7	47.7	48.5	51.4
	工場、作業所（鉄道の駅や発電所、倉庫を含む）	704	6.3	52.3	41.5	58.6
	輸送・配送センター	113	4.4	34.5	61.1	38.9
	病院、医療・介護施設	712	6.5	54.2	39.3	60.7
	研究所	120	6.7	40.0	53.3	46.7
	学校、保育所、学習支援塾等	283	1.4	33.6	65.0	35.0
	旅館、ホテル等の宿泊施設	68	2.9	35.3	61.8	38.2
	その他 具体的に：	122	4.1	33.6	62.3	37.7
事業所規模	29人以下	1377	2.5	33.2	64.3	35.7
	30人～49人	661	4.8	41.9	53.3	46.7
	50人～99人	713	4.1	41.4	54.6	45.5
	100人～299人	759	5.1	46.5	48.4	51.6
	300人～499人	267	8.2	54.7	37.1	62.9
	500人～999人	212	4.7	48.1	47.2	52.8
1000人以上	411	7.1	48.9	44.0	56.0	
着替え	ある	2642	6.0	51.2	42.7	57.2
	ない	1758	2.1	27.1	70.8	29.2

※更衣室があると回答した者（n=4,400）を対象に集計。

### 5-6.更衣室の満足度(図表5-6)

- 更衣室が「ある」と回答した者の満足度では、「満足」が21.4%、「やや満足」が44.0%で、「満足・計」(「満足」「やや満足」の合計)は65.4%となった。一方、「やや不満」は26.3%、「不満」は8.3%で、「不満・計」(「やや不満」「不満」の合計)は34.6%となっている。
- 性別にみると、女性のほうが、「不満・計」(男性が30.2%、女性が40.0%)が高くなっている。
- 事業所形態別にみると、「不満・計」は、「病院、医療・介護施設」(42.4%)、「学校、保育所、学習支援塾等」(42.0%)、「旅館、ホテル等の宿泊施設」(38.2%)が高くなっている。
- 着替えが「ある」と回答した者は、「満足・計」(61.8%)が6割程となっている。
- 更衣室が「男女共用」と回答した者のほうが、「不満・計」(42.8%)が4割程と高くなっている。
- 「よく利用する」と回答した者は、「満足・計」(63.0%)が6割程と高くなっている。
- 「常に混雑している」と回答した者は、「不満・計」(75.0%)が7割超と高くなっている。

### 5-7.更衣室の不満点(図表5-6)

- 更衣室が「ある」と回答した者の具体的な不満点では、「スペースが狭い」(46.5%)がもっとも高く、次いで、「極端に暑い／寒い」(12.0%)、「不潔である」(8.4%)、「薄暗くて使いにくい」(8.3%)、「整理整頓されていない」(8.1%)などとなっている。一方、「特に不満はない」が33.0%となった。
- 着替えが「ある」と回答した者は、「スペースが狭い」(53.9%)が高くなっている。
- 更衣室が「男女共用」と回答した者の不満点の「男女共用である」の割合は36.8%となっている。
- 「よく利用する」と回答した者は、「スペースが狭い」(56.2%)が5割超と高くなっている。
- 「常に混雑している」と回答した者は、「スペースが狭い」(80.1%)が8割超と高くなっている。
- 「不満・計」は、「スペースが狭い」(73.5%)が最多となっている。

図表 5-6：更衣室の満足度（SA、単位=%）

		n	満足	やや満足	やや不満	不満	満足・計	不満・計
全体		4400	21.4	44.0	26.3	8.3	65.4	34.6
性別	男性	2394	23.3	46.5	23.3	6.9	69.8	30.2
	女性	2006	19.0	41.0	29.9	10.1	60.0	40.0
事業所形態	事務所	1165	24.5	46.7	22.0	6.9	71.2	28.9
	営業所、出張所	472	23.3	45.3	24.4	7.0	68.6	31.4
	店舗、飲食店	641	19.8	42.3	30.7	7.2	62.1	37.9
	工場、作業所（鉄道の駅や発電所、倉庫を含む）	704	19.3	46.2	24.6	9.9	65.5	34.5
	輸送・配送センター	113	25.7	46.9	20.4	7.1	72.6	27.5
	病院、医療・介護施設	712	19.7	37.9	32.4	10.0	57.6	42.4
	研究所	120	24.2	50.0	19.2	6.7	74.2	25.9
	学校、保育所、学習支援塾等	283	15.9	42.0	31.8	10.2	57.9	42.0
	旅館、ホテル等の宿泊施設	68	16.2	45.6	23.5	14.7	61.8	38.2
その他 具体的に：	122	23.0	41.0	27.0	9.0	64.0	36.0	
着替え	ある	2642	19.2	42.6	28.8	9.5	61.8	38.3
	ない	1758	24.7	46.2	22.5	6.6	70.9	29.1
更衣室	ある（男女別）	3769	21.9	44.8	25.4	7.9	66.7	33.3
	ある（男女共用）	631	18.1	39.1	31.7	11.1	57.2	42.8
利用状況	よく利用する	2467	20.4	42.6	28.8	8.2	63.0	37.0
	ときどき利用する	659	15.8	49.8	28.7	5.8	65.6	34.5
	ほとんど利用しない	1274	26.1	43.8	20.3	9.9	69.9	30.2
混雑状況	常に混雑している	196	7.1	17.9	41.8	33.2	25.0	75.0
	混雑するときがある	1831	10.2	44.1	36.4	9.4	54.3	45.8
	混雑していない	2373	31.2	46.1	17.2	5.4	77.3	22.6

※更衣室があると回答した者（n=4,400）を対象に集計。

図表 5-7：更衣室の不満点（MA、単位=%）

		n	男女共用である	スペースが狭い	極端に暑い／寒い	不潔である	整理整頓されていない	薄暗くて使いにくい	使用中に施錠できない	個人別ロッカーがない	ロッカーが施錠できない	遠くにあり不便である	その他 具体的に：	特に不満はない
全体		4400	5.3	46.5	12.0	8.4	8.1	8.3	5.7	7.6	5.9	7.7	3.1	33.0
性別	男性	2394	3.8	42.4	10.0	7.7	8.3	7.4	4.3	7.2	5.7	6.6	2.4	37.7
	女性	2006	7.0	51.4	14.3	9.2	7.9	9.4	7.3	8.2	6.2	8.9	3.8	27.5
着替え	ある	2642	5.5	53.9	14.3	9.9	9.2	9.1	6.2	7.5	6.7	8.5	3.3	26.7
	ない	1758	4.9	35.5	8.4	6.2	6.5	7.2	4.9	7.8	4.8	6.4	2.7	42.5
更衣室	ある（男女別）	3769	0.0	46.7	12.0	8.6	7.4	7.9	4.9	6.3	5.7	8.6	3.3	34.1
	ある（男女共用）	631	36.8	45.5	11.9	7.3	12.7	10.9	10.1	15.8	7.3	2.4	1.4	26.3
利用状況	よく利用する	2467	4.5	56.2	14.0	9.4	7.8	7.5	5.6	6.1	6.2	7.9	3.6	26.3
	ときどき利用する	659	6.8	43.7	13.4	9.4	12.6	12.7	8.3	9.6	8.5	6.8	1.5	28.4
	ほとんど利用しない	1274	6.0	29.2	7.3	5.9	6.4	7.8	4.5	9.7	4.2	7.6	2.8	48.4
混雑状況	常に混雑している	196	3.6	80.1	23.0	23.0	15.8	15.8	11.2	15.3	7.1	16.3	4.1	4.6
	混雑するときがある	1831	5.8	66.4	15.7	11	10.2	9.6	6.7	8.6	7.2	9.1	3.2	15.8
	混雑していない	2373	5.0	28.4	8.1	5.2	5.9	6.8	4.4	6.2	4.8	5.9	2.9	48.6
満足度	満足・計	2877	3.3	32.2	7.4	4	4.4	4.4	3.7	4.5	4.3	5.5	1.6	48.9
	不満・計	1523	9.1	73.5	20.5	16.8	15.2	15.8	9.4	13.5	8.9	11.9	5.9	3.1

※更衣室があると回答した者（n=4,400）を対象に集計。

※各項目で全体より5ポイント以上高い数値に薄く網掛け。

※「満足・計」(「満足」「やや満足」の合計)。「不満・計」(「やや不満」「不満」の合計)。

5-8.男女別更衣室の必要性(図表5-8)

- 更衣室が「男女共用」と回答した者、及び、更衣室が「ない」と回答した者に対して、男女別更衣室の必要性を4段階尺度で尋ねた。
- その結果、「そう思う」が14.8%、「やや思う」が20.6%で、「思う・計」(「そう思う」「やや思う」の合計)は35.4%となっている。一方、「あまり思わない」は33.7%、「思わない」は30.9%で、「思わない・計」(「あまり思わない」「思わない」の合計)は、64.6%となっている。
- 事業所形態別にみると、男女別更衣室の必要性の「思う・計」は、「旅館、ホテル等の宿泊施設」(60.0%)、「学校、保育所、学習支援塾等」(51.1%)、「病院、医療・介護施設」(50.2%)が高くなっている。
- 汚染湿潤作業が「ある」と回答した者は、男女別更衣室の必要性について、「思う・計」(53.0%)が5割程と高くなっている。
- 着替えの有無別にみると、着替えが「ある」と回答した者は、男女別更衣室の必要性について、「思う・計」(着替えが「ある」が56.7%、着替えが「ない」が28.0%)が高くなっている。
- 更衣室が「男女共用」と回答した者は、男女別更衣室の必要性について、「思う・計」(59.7%)の回答割合が高くなっている。  
⇒勤務先の更衣室が「男女共用」と回答した者の6割弱が、男女別の更衣室の必要性を感じている。

図表 5-8：男女別更衣室の必要性（S.A、単位=%）

		n	そう 思う	やや 思う	あまり 思わ ない	思わ ない	思う ・ 計	思わ ない ・ 計
全体		3231	14.8	20.6	33.7	30.9	35.4	64.6
性別	男性	1690	14.5	20.2	34.1	31.2	34.7	65.3
	女性	1541	15.1	21.1	33.3	30.5	36.2	63.8
事業所形態	事務所	1327	9.4	17.5	35.3	37.8	26.9	73.1
	営業所、出張所	432	16.2	19.4	32.6	31.7	35.6	64.3
	店舗、飲食店	581	18.9	22.9	34.6	23.6	41.8	58.2
	工場、作業所（鉄道の駅や発電所、倉庫を含む）	213	17.4	27.2	31.9	23.5	44.6	55.4
	輸送・配送センター	93	10.8	16.1	48.4	24.7	26.9	73.1
	病院、医療・介護施設	199	23.6	26.6	31.2	18.6	50.2	49.8
	研究所	38	5.3	26.3	23.7	44.7	31.6	68.4
	学校、保育所、学習支援塾等	178	24.7	26.4	27.0	21.9	51.1	48.9
	旅館、ホテル等の宿泊施設	45	35.6	24.4	20.0	20.0	60.0	40.0
	その他 具体的に：	125	13.6	18.4	30.4	37.6	32.0	68.0
汚染湿潤作業	ある	882	24.7	28.3	30.8	16.1	53.0	46.9
	ない	2349	11.1	17.7	34.8	36.4	28.8	71.2
着替え	ある	832	28.8	27.9	29.6	13.7	56.7	43.3
	ない	2399	9.9	18.1	35.1	36.8	28.0	71.9
更衣室の整備状況	男女共用	631	30.4	29.3	28.4	11.9	59.7	40.3
	ない	2600	11.0	18.5	35.0	35.5	29.5	70.5

※更衣室が男女共用と回答した者、及び、更衣室がないと回答した者を対象に集計（n=3,231）。

## 6.シャワー設備

### 6-1.シャワー設備の設置状況(図表6-1)

●シャワー設備の設置状況では、「ある(男女別)」が11.1%、「ある(男女共用)」が6.7%となり、「ある・計」(「ある(男女別)」「ある(男女共用)」の合計)が17.8%となっている。一方、「ない」は82.2%となっている。

⇒勤務先にシャワー設備が「ある」と回答した者は2割弱。

●職種別にみると、「ある・計」は、「輸送・運転の仕事」(36.2%)、「警備・保安の仕事」(34.7%)が3割超と高くなっている。

●汚染湿潤作業が「ある」と回答した者は、シャワー設備が「ある・計」(27.5%)が高くなっている。

### 6-2.シャワー設備の利用状況(図表6-2)

●シャワー設備が「ある」と回答した者の利用状況では、「よく利用する」が7.7%、「ときどき利用する」が14.0%で、「利用・計」(「よく利用する」「ときどき利用する」の合計)は21.7%となっている。一方、「ほとんど利用しない」は19.8%、「まったく利用しない」は58.5%で、「利用しない・計」(「ほとんど利用しない」「まったく利用しない」の合計)は78.3%となっている。

⇒勤務先にシャワーがあっても、利用者は2割程。

●性別にみると、男性のほうが、「利用・計」(男性が27.2%、女性が10.7%)が高くなっている。

●職種別にみると、「利用・計」は、「輸送・運転の仕事」(39.8%)が4割程と高くなっている。一方、「利用しない・計」は、「事務の仕事」(85.0%)が高くなっている。

●汚染湿潤作業が「ある」と回答した者は、シャワーの「利用・計」(24.7%)が高くなっている。

### 6-3.シャワー設備の過不足状況(図表省略)

●「足りている」が33.9%、「普通」が52.6%で、「足りていない」が13.4%となっている。

⇒「不足」は1割程。

図表 6-1 : シャワー設備の設置状況 (S A、単位=%)

		n	ある (男女別)	用 ある (男女共)	ない	ある・ 計
全体		7000	11.1	6.7	82.2	17.8
職種	管理的な仕事	731	14.5	7.4	78.1	21.9
	専門的・技術的な仕事	1805	15.2	7.8	77.0	23.0
	事務の仕事	1279	8.7	4.9	86.4	13.6
	販売・営業の仕事	1095	3.6	3.6	92.9	7.2
	サービスの仕事	752	9.0	6.5	84.4	15.5
	警備・保安の仕事	52	21.2	13.5	65.4	34.7
	製造・生産の仕事	600	13.5	5.2	81.3	18.7
	輸送・運転の仕事	257	20.2	16.0	63.8	36.2
	建設・採掘の仕事	100	4.0	13.0	83.0	17.0
	清掃の仕事	93	14.0	4.3	81.7	18.3
	その他 具体的に:	236	8.9	10.2	80.9	19.1
汚染湿潤作業	ある	2603	16.7	10.8	72.6	27.5
	ない	4397	7.9	4.2	87.9	12.1

図表6-2 : シャワー設備の利用状況 (S A、単位=%)

		n	よく 利用 する	と き ど き 利 用 す る	ほ と ん ど 利 用 し な い	ま っ た く 利 用 し な い	利 用 ・ 計	利 用 し な い ・ 計
全体		1246	7.7	14.0	19.8	58.5	21.7	78.3
性別	男性	827	9.4	17.8	21.5	51.3	27.2	72.8
	女性	419	4.3	6.4	16.5	72.8	10.7	89.3
職種	管理的な仕事	160	8.1	17.5	22.5	51.9	25.6	74.4
	専門的・技術的な仕事	415	5.5	12.5	20.5	61.4	18.0	81.9
	事務の仕事	174	4.6	10.3	12.6	72.4	14.9	85.0
	販売・営業の仕事	78	6.4	16.7	21.8	55.1	23.1	76.9
	サービスの仕事	117	11.1	15.4	25.6	47.9	26.5	73.5
	警備・保安の仕事	18	22.2	11.1	27.8	38.9	33.3	66.7
	製造・生産の仕事	112	9.8	11.6	23.2	55.4	21.4	78.6
	輸送・運転の仕事	93	14.0	25.8	14.0	46.2	39.8	60.2
	建設・採掘の仕事	17	5.9	17.6	29.4	47.1	23.5	76.5
	清掃の仕事	17	11.8	5.9	5.9	76.5	17.7	82.4
	その他 具体的に:	45	6.7	4.4	15.6	73.3	11.1	88.9
汚染湿潤作業	ある	714	8.7	16.0	22.5	52.8	24.7	75.3
	ない	532	6.4	11.3	16.2	66.2	17.7	82.4

※シャワーがあると回答した者(n=1,246)を対象に集計。



6-4.シャワー設備の満足度(図表6-3)

●シャワー設備が「ある」と回答した者の満足度では、「満足」が26.4%、「やや満足」が41.3%で、「満足・計」(「満足」「やや満足」の合計)が67.7%となっている。一方、「やや不満」は21.7%、「不満」は10.6%となり、「不満・計」(「やや不満」「不満」の合計)は32.3%となっている。

●シャワーの利用状況別にみると、「利用・計」(「よく利用する」「ときどき利用する」の合計)は、「満足・計」(73.7%)が高くなっている。⇒シャワーを実際に利用している者の満足度は7割超。

●「足りていない」と回答した者は、「不満・計」(86.8%)が8割超と高くなっている。

6-5.シャワー設備の不満点(図表6-4)

●シャワー設備が「ある」と回答した者の具体的な不満点としては、「シャワーの数が少ない」(16.0%)がもっとも多く、次いで、「不潔である」(15.7%)、「薄暗くて使いにくい」(8.3%)、「給湯が安定しない／湯が出ないことがある」(7.6%)などとなっている。一方、「特に不満はない」(51.8%)が半数程を占める。

●利用状況別にみると、「利用・計」は、「シャワーの数が少ない」(25.2%)、「給湯が安定しない／湯が出ないことがある」(17.4%)、「極端に暑い／寒い」(14.8%)が高くなっている。

⇒利用者は、シャワー数の不足と給湯が安定しないことに不満。

●「不満・計」は、「不潔である」(35.8%)、「シャワーの数が少ない」(31.6%)がそれぞれ3割超と高くなっている。

図表 6-3 : シャワー設備の満足度 (S A、単位=%)

		n	満足	やや満足	やや不満	不満	満足・計	不満・計
全体		1246	26.4	41.3	21.7	10.6	67.7	32.3
性別	男性	827	27.8	41.4	21.6	9.2	69.2	30.8
	女性	419	23.6	41.3	21.7	13.4	64.9	35.1
汚染湿潤作業	ある	714	23.7	41.3	22.3	12.7	65.0	35.0
	ない	532	30.1	41.4	20.9	7.7	71.5	28.6
着替え	ある	775	24.3	41.2	22.1	12.5	65.5	34.6
	ない	466	29.9	41.6	21.0	7.4	71.5	28.4
設置状況	ある(男女別)	780	27.7	44.0	19.2	9.1	71.7	28.3
	ある(男女共用)	466	24.2	36.9	25.8	13.1	61.1	38.9
利用状況	利用・計	270	30.4	43.3	20.4	5.9	73.7	26.3
	利用しない・計	976	25.3	40.8	22.0	11.9	66.1	33.9
過不足状況	足りている	423	53.4	35.2	8.3	3.1	88.6	11.4
	普通	656	15.4	52.7	25.6	6.3	68.1	31.9
	足りていない	167	1.2	12.0	40.1	46.7	13.2	86.8

※シャワーがあると回答した者(n=1,246)を対象に集計。

※「利用・計」(「よく利用する」「ときどき利用する」の合計)。

※「利用しない・計」(「ほとんど利用しない」「まったく利用しない」の合計)。

図表 6-4 : シャワー設備の不満点 (MA、単位=%)

		n	不潔である	シャワーの数が少ない	極端に暑い／寒い	整理整頓されていない	薄暗くて使いにくい	給湯が安定しない／湯が出ないことがある	使用中に施錠できない	男女共用である	更衣室から遠く不便である	その他具体的に	特に不満はない
全体		1246	15.7	16.0	7.5	6.0	8.3	7.6	5.4	7.5	4.7	3.9	51.8
性別	男性	827	16.3	18.5	7.9	6.7	7.3	9.2	5.4	5.7	4.6	2.3	51.4
	女性	419	14.6	11.0	6.9	4.8	10.3	4.5	5.3	11.2	5.0	7.2	52.7
汚染湿潤作業	ある	714	17.8	18.5	8.3	8.0	9.9	10.2	6.7	9.2	4.6	4.3	46.8
	ない	532	13.0	12.6	6.6	3.4	6.0	4.1	3.6	5.3	4.9	3.4	58.6
設置状況	ある(男女別)	780	12.9	17.1	6.9	5.0	7.6	8.3	4.5	0.0	5.4	4.0	54.5
	ある(男女共用)	466	20.4	14.2	8.6	7.7	9.4	6.4	6.9	20.2	3.6	3.9	47.4
利用状況	利用・計	270	16.3	25.2	14.8	9.3	10.4	17.4	8.1	5.6	7.0	3.0	36.7
	利用しない・計	976	15.8	13.4	5.5	5.1	7.7	4.9	4.6	8.1	4.1	4.2	56.0
過不足状況	足りている	423	10.9	4.3	4.3	4.7	4.0	6.1	3.3	4.5	3.1	3.1	66.7
	普通	656	14.3	15.4	6.9	5.0	7.8	6.7	5.5	6.6	3.8	4.4	52.9
	足りていない	167	33.5	47.9	18.6	13.2	21.0	15.0	10.2	19.2	12.6	4.2	10.2
満足度	満足・計	270	6.2	8.5	5.1	3.2	3.9	4.9	3.3	3.9	2.4	1.5	70.3
	不満・計	976	35.8	31.6	12.7	11.9	17.4	13.4	9.7	15.2	9.7	9.0	13.2

※シャワーがあると回答した者(n=1,246)を対象に集計。

※各項目で全体より5ポイント以上高い数値に薄い網掛け。

※「利用・計」(「よく利用する」「ときどき利用する」の合計)。「利用しない・計」(「ほとんど利用しない」「まったく利用しない」の合計)。

※「満足・計」(「満足」「やや満足」の合計)。「不満・計」(「やや不満」「不満」の合計)。

6-6.男女別シャワーの必要性(図表6-5)

●シャワーが「男女共用」と回答した者、及び、「ない」と回答した者に対して、男女別シャワーの必要性を尋ねた結果、「そう思う」が8.4%、「やや思う」が11.8%で、「思う・計」(「そう思う」「やや思う」の合計)は20.2%となっている。一方、「あまり思わない」は26.5%、「思わない」は53.2%で、「思わない・計」(「あまり思わない」「思わない」の合計)は79.7%となっている。

●シャワーが「男女共用」と回答した者は、「思う・計」(42.3%)が4割超と高くなっている。

⇒勤務先に男女共用シャワーが「ある」と回答した者の4割超が、男女別シャワーの必要性を感じている。

図表 6-5 : 男女別シャワーの必要性 (SA、単位=%)

		n	そう 思う	やや 思う	い あ ま り 思 わ な い	思 わ な い	思 う ・ 計	思 わ な い ・ 計
全体		6220	8.4	11.8	26.5	53.2	20.2	79.7
性年代	男性	3264	11.6	15.6	28.3	44.5	27.2	72.8
	女性	2956	5.0	7.7	24.5	62.8	12.7	87.3
職種	管理的な仕事	625	9.3	15.5	27.0	48.2	24.8	75.2
	専門的・技術的な仕事	1531	12.2	15.1	27.8	44.9	27.3	72.7
	事務の仕事	1168	4.4	7.9	26.3	61.5	12.3	87.8
	販売・営業の仕事	1056	6.0	8.9	21.5	63.6	14.9	85.1
	サービスの仕事	684	6.6	10.4	27.2	55.8	17.0	83.0
	警備・保安の仕事	41	24.4	22.0	26.8	26.8	46.4	53.6
	製造・生産の仕事	519	8.9	11.2	31.0	48.9	20.1	79.9
	輸送・運転の仕事	205	14.1	20.5	25.9	39.5	34.6	65.4
	建設・採掘の仕事	96	15.6	10.4	29.2	44.8	26.0	74.0
	清掃の仕事	80	3.8	10.0	30.0	56.3	13.8	86.3
	その他 具体的に：	215	8.4	11.6	27.4	52.6	20.0	80.0
汚染湿潤作業	ある	2169	13.1	16.0	29.6	41.2	29.1	70.8
	ない	4051	5.9	9.6	24.9	59.6	15.5	84.5
設置状況	ある(男女共用)	466	20.8	21.5	32.6	25.1	42.3	57.7
	ない	5754	7.4	11.1	26.0	55.5	18.5	81.5

※シャワーが男女共用と回答した者、及び、シャワーがないと回答した者を対象に集計(n=6,220)。

## 7.休養室

### 7-1.休養室の設置状況(図表7-1)

●休養室の設置状況では、「ある(男女別)」が13.0%、「ある(男女共用)」が16.7%、「ない」が70.3%となっている。「ある・計」(「ある(男女別)」+「ある(男女共用)」の合計)は29.7%となっている。

●事業所形態別にみると、「ある・計」は、「旅館・ホテル等の宿泊施設」(41.4%)、「輸送・配送センター」(41.3%)、「研究所」(40.8%)、「工場、作業所(鉄道の駅や発電所、倉庫を含む)」(35.9%)が高くなっている。一方、「ない」は、「店舗、飲食店」(76.3%)、「学校、保育所、学習支援塾等」(75.5%)、「事務所」(72.1%)が高くなっている。

●事業所規模別にみると、「ある・計」は、「300人～499人」(50.5%)、「1,000人以上」(49.9%)が5割程と高くなっている。一方、「ない」は、「29人以下」(80.7%)が8割と高くなっている。

### 7-2.休養室の備品(図表省略)

●休養室が「ある」と回答した者に対して、休養室の備品を尋ねた結果、「椅子、ソファー」(43.0%)がもっとも多く、次いで、「ベッド、布団、枕」(41.3%)、「冷暖房器具」(41.2%)、「救急箱(医薬品)」(38.6%)、「カーテン、間仕切り」(32.7%)、「救急救命用具、AED(自動体外式除細動器)」(26.1%)などとなっている。

### 7-3.休養室の利用状況(図表7-2)

●休養室が「ある」と回答した者の利用状況では、「よく利用する」が8.6%、「ときどき利用する」が15.7%で、「利用・計」(「よく利用する」+「ときどき利用する」の合計)は24.3%となっている。一方、「ほとんど利用しない」は25.4%、「まったく利用しない」は50.4%で、「利用しない・計」(「ほとんど利用しない」+「まったく利用しない」の合計)は75.8%となっている。

●性別では、男性のほうが、「利用・計」(男性が26.3%、女性が21.4%)が高くなっている。

●性年齢別では、男女とも20代以下で「利用・計」(男性が30.8%、女性が22.7%)が高くなっている。

●事業所規模別にみると、「利用・計」は、「29人以下」(32.1%)が3割超と高くなっている。

図表 7-1 : 休養室の設置状況 (SA, 単位=%)

		n	ある (男女別)	ある (男女共 用)	ない	ある ・ 計
全体		7000	13.0	16.7	70.3	29.7
事業所形態	事務所	2373	11.6	16.3	72.1	27.9
	営業所、出張所	836	13.3	15.0	71.8	28.3
	店舗、飲食店	1000	7.5	16.2	76.3	23.7
	工場、作業所(鉄道の駅や発電所、倉庫を含む)	883	17.9	18.0	64.1	35.9
	輸送・配送センター	191	18.8	22.5	58.6	41.3
	病院、医療・介護施設	828	15.5	18.2	66.3	33.7
	研究所	152	21.7	19.1	59.2	40.8
	学校、保育所、学習支援塾等	413	10.7	13.8	75.5	24.5
	旅館、ホテル等の宿泊施設	99	24.2	17.2	58.6	41.4
その他 具体的に:		225	12.9	17.3	69.8	30.2
事業所規模	29人以下	2893	6.5	12.8	80.7	19.3
	30人～49人	945	9.5	13.9	76.6	23.4
	50人～99人	941	14.9	16.9	68.2	31.8
	100人～299人	1010	19.0	21.6	59.4	40.6
	300人～499人	348	24.4	26.1	49.4	50.5
	500人～999人	278	22.3	23.4	54.3	45.7
	1000人以上	585	26.8	23.1	50.1	49.9

図表 7-2 : 休養室の利用状況 (SA, 単位=%)

		n	よく 利用 する	と き ど き 利 用 す る	ほ と ん ど 利 用 し な い	ま っ た く 利 用 し な い	利 用 ・ 計	利 用 し な い ・ 計
全体		2082	8.6	15.7	25.4	50.4	24.3	75.8
性別	男性	1213	8.5	17.8	26.6	47.1	26.3	73.7
	女性	869	8.7	12.7	23.6	55.0	21.4	78.6
性年齢	男性・20代以下	224	7.1	23.7	26.3	42.9	30.8	69.2
	男性・30代	256	9.8	19.9	29.3	41.0	29.7	70.3
	男性・40代	287	8.7	15.0	23.0	53.3	23.7	76.3
	男性・50代	245	6.5	15.9	24.9	52.7	22.4	77.6
	男性・60代以上	201	10.4	14.9	30.8	43.8	25.3	74.6
	女性・20代以下	194	6.7	16.0	29.4	47.9	22.7	77.3
	女性・30代	159	5.7	11.9	24.5	57.9	17.6	82.4
	女性・40代	225	10.7	11.6	20.9	56.9	22.3	77.8
	女性・50代	166	10.2	11.4	18.7	59.6	21.6	78.3
	女性・60代以上	125	10.4	12.0	24.8	52.8	22.4	77.6
事業所規模	29人以下	557	14.7	17.4	27.8	40.0	32.1	67.8
	30人～49人	221	9.5	18.1	26.2	46.2	27.6	72.4
	50人～99人	299	6.4	18.1	27.8	47.8	24.5	75.6
	100人～299人	410	7.3	16.3	19.5	56.8	23.6	76.3
	300人～499人	176	5.1	10.8	26.1	58.0	15.9	84.1
	500人～999人	127	5.5	13.4	18.1	63.0	18.9	81.1
	1000人以上	292	3.8	11.0	28.4	56.8	14.8	85.2

※休養室があると回答した者 (n=2,082)を対象に集計。

#### 7-4. 休養室の混雑状況(図表省略)

●休養室が「ある」と回答した者に対して、混雑状況を尋ねた結果、「常に混雑している」が1.8%、「混雑するときがある」が18.2%、「混雑していない」が80.0%となっている。「混雑・計」(「常に混雑している」「混雑するときがある」の合計)は20.0%となった。

#### 7-5. 休養室の満足度(図表7-3)

●休養室が「ある」と回答した者の満足度では、「満足」が25.1%、「やや満足」が47.5%で、「満足・計」(「満足」「やや満足」の合計)は72.6%となった。一方、「やや不満」は20.5%、「不満」は6.9%で、「不満・計」(「やや不満」「不満」の合計)は27.4%となっている。

●休養室が「男女共用」と回答した者は、「不満・計」(30.2%)が高くなっている。

●「利用・計」は、「満足・計」が75.7%となっている。

#### 7-6. 休養室の不満点(図表7-4)

●休養室が「ある」と回答した者の不満点では、「スペースが狭い」(20.3%)がもっとも多く、次いで、「常に使える状態でない」(8.7%)、「男女共用である」(7.6%)、「遠くにあり不便である」(6.2%)、「薄暗くて使いにくい」(5.9%)などとなっている。一方、「特に不満はない」が32.8%となる。

●利用状況別にみると、「利用・計」は、「スペースが狭い」(34.9%)が3割程と高くなっている。

#### 7-7. 男女別休養室の必要性(図表7-5)

●休養室が「男女共用」と回答した者、及び、「ない」と回答した者に対して、男女別休養室の必要性を尋ねた結果、「そう思う」が15.4%、「やや思う」が26.4%で、「思う・計」(「そう思う」「やや思う」の合計)が41.8%となっている。一方、「あまり思わない」は28.5%、「思わない」は29.7%で、「思わない・計」(「あまり思わない」「思わない」の合計)は58.2%となっている。

⇒回答者の4割強が男女別休養室の必要性を感じている。

●休養室が「ある(男女共用)」と回答した者は、「思う・計」(52.2%)が5割超と高くなっている。

⇒勤務先の休養室が「男女共用」と回答した者の半数超が、男女別休養室の必要性を感じている。

図表 7-3：休養室の満足度 (S A、単位=%)

		n	満足	やや満足	やや不満	不満	満足・計	不満・計
全体		2082	25.1	47.5	20.5	6.9	72.6	27.4
性別	男性	1213	26.3	48.9	19.5	5.3	75.2	24.8
	女性	869	23.5	45.6	21.9	9.1	69.1	31.0
設置状況	ある(男女別)	913	28.3	48.0	18.2	5.6	76.3	23.8
	ある(男女共用)	1169	22.7	47.1	22.3	7.9	69.8	30.2
利用状況	利用・計	505	21.8	53.9	19.2	5.1	75.7	24.3
	利用しない・計	1577	26.2	45.5	20.9	7.4	71.7	28.3
混雑状況	混雑・計	416	9.9	49.0	32.0	9.1	58.9	41.1
	混雑していない	1666	28.9	47.1	17.6	6.3	76.0	23.9

※休養室があると回答した者 (n=2,082)を対象に集計。

※「利用・計」(「よく利用する」「ときどき利用する」の合計)。

※「利用しない・計」(「ほとんど利用しない」「まったく利用しない」の合計)。

※「混雑・計」(「常に混雑している」「混雑するときがある」の合計)。

図表 7-4：休養室の不満点 (M A、単位=%)

		n	不潔である	スペースが狭い	極端に暑い/寒い	整理整頓されていない	薄暗くて使いにくい	男女共用である	常に使える状態でない	施設できない	遠くにあり不便である	医薬品や救急用具	非常用ブザーがない	休養室が社内周知されていない	その他	具体的に	特に不満はない	わからない
全体		2082	5.8	20.3	4.8	5.7	5.9	7.6	8.7	4.7	6.2	3.5	2.8	4.2	1.7	32.8	23.5	
性別	男性	1213	4.9	19.4	4.8	6.0	5.5	5.8	7.3	4.4	6.3	3.8	2.9	4.5	1.2	36.9	20.9	
	女性	869	6.9	21.5	4.8	5.2	6.3	10.2	10.7	5.2	6.1	3.0	2.8	3.9	2.3	27.0	27.2	
利用状況	利用・計	505	7.9	34.9	8.9	10.9	6.7	7.7	9.5	8.9	6.3	7.1	4.8	3.8	2.2	30.7	7.5	
	利用しない・計	1577	5.1	15.6	3.5	4.0	5.6	7.6	8.5	3.4	6.2	2.3	2.2	4.4	1.5	33.4	28.6	
設置状況	ある(男女別)	913	5.8	19.6	5.0	5.1	6.0	0.0	7.4	4.6	6.8	3.9	3.1	3.8	1.4	34.0	23.8	
	ある(男女共用)	1169	5.7	20.8	4.6	6.1	5.7	13.6	9.8	4.8	5.8	3.1	2.7	4.5	1.9	31.8	23.3	

※休養室があると回答した者 (n=2,082)を対象に集計。

※各項目で全体より5ポイント以上高い数値に濃い網掛け。

※「利用・計」(「よく利用する」「ときどき利用する」の合計)、「利用しない・計」(「ほとんど利用しない」「まったく利用しない」の合計)。

図表 7-5：男女別休養室の必要性 (S A、単位=%)

		n	そう思う	やや思う	ない	あまり思わない	思わない	思う・計	思わない・計
全体		6087	15.4	26.4	28.5	29.7	41.8	58.2	
性別	男性	3230	15.2	26.6	28.8	29.4	41.8	58.2	
	女性	2857	15.6	26.1	28.2	30.0	41.7	58.2	
事業所規模	29人以下	2706	10.7	22.1	29.6	37.6	32.8	67.2	
	30人～49人	855	15.6	26.3	30.8	27.4	41.9	58.2	
	50人～99人	801	19.0	30.8	25.6	24.6	49.8	50.2	
	100人～299人	818	21.1	31.5	25.7	21.6	52.6	47.3	
	300人～499人	263	23.2	33.5	25.1	18.3	56.7	43.4	
	500人～999人	216	18.5	27.3	37.0	17.1	45.8	54.1	
	1000人以上	428	21.3	30.6	25.2	22.9	51.9	48.1	
設置状況	ある(男女共用)	1169	19.7	32.5	30.9	16.9	52.2	47.8	
	なし	4918	14.4	24.9	27.9	32.8	39.3	60.7	

※休養室が男女共用と回答した者、及び、休養室がないと回答した者を対象に集計 (n=6,087)。